2026年９月更新

2026年度地域福祉学科カリキュラムマップ

◎：深く関係する、○：関係する、△：少し関係する、－：関係しない

開講年次	授業科目の名称	卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）に示している修得すべき能力					
		1)豊かな教養と地域福祉の専門職としての高い倫理観 【教養・倫理】	2)地域福祉学を追求する専門職として必要な知識・技能 【知識・技能】	3)福祉対象者等と信頼のある関係を築き、福祉専門職として意思の疎通を適切に図る力 【コミュニケーション力】	4)個人・家族・集団・地域の福祉的課題を発見し、その解決に向けて支援することができる力 【課題解決力】	5)地域共生社会に向け、多職種と連携・協働していくことができる力 【地域連携、多職種連携力】	6)生涯を通じて学び続け、専門職としてのキャリア形成を実践できる力 【生涯学習、キャリア形成】
1	にいみの文化	◎	△	△	○	△	◎
1	にいみの保健医療福祉	○	○	△	○	◎	△
1	にいみ地域協働演習	○	○	◎	◎	◎	○
1	健康科学Ⅰ(健康・医療論)	○	◎	△	○	◎	○
1	健康科学Ⅱ(身体の仕組みと機能)	◎	◎	△	△	－	○
1	健康科学Ⅲ(基礎病態学)	○	◎	△	○	○	○
1	健康科学Ⅳ(病気の治療)	○	◎	△	○	○	○
1	基礎ゼミナールC	△	△	◎	◎	◎	○
1	哲学	◎	△	○	○	△	○
1	文学	◎	△	○	－	－	◎
1	倫理学	△	－	△	◎	○	－
1	美術	◎	◎	－	－	○	◎
1	音楽	◎	○	－	△	－	◎
1	日本国憲法	○	△	△	△	－	－
1	経済学	◎	◎	－	◎	△	○
1	社会学	○	◎	－	◎	◎	－
1	教育学	◎	○	○	△	△	○
1	心理学	◎	◎	◎	○	△	○
1	スポーツ実習Ａ	○	○	○	◎	－	◎
1	スポーツ実習Ｂ	○	○	◎	○	－	◎
1	生涯スポーツ論	○	○	△	○	－	◎
1	ICTリテラシーⅠ	△	◎	○	○	－	◎
1	ICTリテラシーⅡ	○	◎	○	◎	－	◎
1	自然科学Ⅰ	○	◎	△	○	－	◎
1	自然科学Ⅱ	◎	◎	△	○	－	◎
1	英会話Ⅰ	◎	－	◎	－	－	○
1	英語Ⅰ	◎	－	◎	－	－	－

◎：深く関係する、○：関係する、△：少し関係する、－：関係しない

開講年次	授業科目の名称	卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）に示している修得すべき能力					
		1)豊かな教養と地域福祉の専門職としての高い倫理観 【教養・倫理】	2)地域福祉学を追求する専門職として必要な知識・技能 【知識・技能】	3)福祉対象者等と信頼のある関係を築き、福祉専門職として意思の疎通を適切に図る力 【コミュニケーション力】	4)個人・家族・集団・地域の福祉的課題を発見し、その解決に向けて支援することができる力 【課題解決力】	5)地域共生社会に向け、多職種と連携・協働していくことができる力 【地域連携、多職種連携力】	6)生涯を通じて学び続け、専門職としてのキャリア形成を実践できる力 【生涯学習、キャリア形成】
1	国際コミュニケーション	◎	－	○	－	－	○
1	手話	◎	◎	◎	○	○	○
1	国語表現法	◎	△	◎	△	－	◎
1	社会福祉の原理と政策Ⅰ	◎	○	－	○	△	－
1	社会保障Ⅰ	○	◎	△	◎	△	△
1	認知症の理解Ⅰ	◎	◎	◎	△	◎	△
1	介護福祉論	◎	◎	△	△	◎	◎
1	コミュニケーション技術Ⅰ	◎	◎	◎	○	○	△
1	福祉サービス入門実習	◎	◎	◎	◎	◎	○
1	社会福祉の原理と政策Ⅱ	◎	○	△	○	△	－
1	社会保障Ⅱ	○	◎	△	◎	△	△
1	高齢者福祉	◎	◎	－	○	－	－
1	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	◎	○	○	◎	◎	◎
1	ソーシャルワーク演習Ⅰ	◎	○	◎	△	△	－
1	障がいの理解Ⅰ	◎	◎	○	○	○	△
1	発達と老化の理解Ⅰ	◎	◎	○	○	－	○
1	こころとからだのしくみⅠ	○	◎	△	◎	○	○
1	こころとからだのしくみⅡ	○	◎	△	◎	○	○
1	コミュニケーション技術Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	－
1	生活支援技術Ⅰ	◎	◎	◎	◎	◎	○
1	生活支援技術Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	○
1	介護過程総論	◎	◎	◎	◎	◎	△
1	介護総合演習Ⅰ	◎	◎	◎	◎	◎	△
1	介護福祉実習Ⅰ	◎	◎	◎	◎	◎	○
1	医療的ケアⅠ	◎	◎	△	△	◎	◎
1	保育の心理学	◎	◎	○	○	◎	◎
1	子ども家庭の心理学	◎	◎	○	◎	◎	－
1	保育内容「健康」	◎	◎	○	◎	△	◎

◎：深く関係する、○：関係する、△：少し関係する、－：関係しない

開講年次	授業科目の名称	卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）に示している修得すべき能力					
		1)豊かな教養と地域福祉の専門職としての高い倫理観 【教養・倫理】	2)地域福祉学を追求する専門職として必要な知識・技能 【知識・技能】	3)福祉対象者等と信頼のある関係を築き、福祉専門職として意思の疎通を適切に図る力 【コミュニケーション力】	4)個人・家族・集団・地域の福祉的課題を発見し、その解決に向けて支援することができる力 【課題解決力】	5)地域共生社会に向け、多職種と連携・協働していくことができる力 【地域連携、多職種連携力】	6)生涯を通じて学び続け、専門職としてのキャリア形成を実践できる力 【生涯学習、キャリア形成】
1	保育内容「環境」	○	◎	◎	○	○	○
1	保育内容「言葉」	－	◎	◎	○	－	－
1	保育内容「表現」（身体表現）	◎	◎	◎	○	○	◎
1	乳児保育Ⅰ	◎	◎	○	△	○	○
2	地域防災論	◎	◎	－	○	△	○
2	地域防災演習	◎	◎	◎	◎	○	○
2	ICTリテラシーⅢ	◎	◎	○	◎	△	◎
2	英会話Ⅱ	◎	－	◎	－	－	○
2	英語Ⅱ	◎	－	◎	－	－	－
2	健康科学英語	◎	○	○	－	－	○
2	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	○	◎	○	○	◎	－
2	地域文化実習	◎	○	○	－	－	○
2	入門ゼミナール	◎	◎	△	△	◎	△
2	障害者福祉	◎	◎	△	△	○	△
2	児童・家庭福祉	◎	◎	－	△	－	△
2	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	◎	◎	○	○	○	◎
2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	○	◎	○	◎	◎	○
2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	◎	○	◎	◎	◎	◎
2	ソーシャルワーク演習Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	－
2	ソーシャルワーク演習Ⅲ	◎	◎	◎	◎	◎	－
2	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	◎	◎	○	－	－	－
2	社会調査論Ⅰ	○	○	△	◎	－	○
2	社会調査論Ⅱ	△	○	－	◎	－	－
2	社会保険労務概論Ⅰ	○	○	△	○	△	○
2	社会保険労務概論Ⅱ	△	△	△	○	△	○
2	民法概論Ⅰ	○	◎	－	◎	△	○
2	民法概論Ⅱ	○	◎	－	◎	△	○

◎：深く関係する、○：関係する、△：少し関係する、－：関係しない

開講年次	授業科目の名称	卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）に示している修得すべき能力					
		1)豊かな教養と地域福祉の専門職としての高い倫理観 【教養・倫理】	2)地域福祉学を追求する専門職として必要な知識・技能 【知識・技能】	3)福祉対象者等と信頼のある関係を築き、福祉専門職として意思の疎通を適切に図る力 【コミュニケーション力】	4)個人・家族・集団・地域の福祉的課題を発見し、その解決に向けて支援することができる力 【課題解決力】	5)地域共生社会に向け、多職種と連携・協働していくことができる力 【地域連携、多職種連携力】	6)生涯を通じて学び続け、専門職としてのキャリア形成を実践できる力 【生涯学習、キャリア形成】
2	行政書士概論Ⅰ	○	○	－	○	－	○
2	行政書士概論Ⅱ	○	○	－	○	－	○
2	公共政策論	◎	○	○	◎	◎	○
2	福祉教育・ボランティアコーディネーション論	◎	◎	△	－	－	－
2	SDGsと社会福祉	○	◎	△	○	△	△
2	地域経済学	◎	○	－	◎	△	○
2	認知症の理解Ⅱ	◎	◎	◎	○	◎	△
2	障がいの理解Ⅱ	◎	○	○	◎	○	－
2	発達と老化の理解Ⅱ	○	◎	△	○	△	○
2	心理的支援の知識・技術	－	◎	○	△	○	◎
2	アクティビティ活動援助法Ⅰ	－	◎	△	－	－	－
2	介護の基本Ⅰ	◎	◎	△	○	○	△
2	介護の基本Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	○
2	生活支援技術Ⅲ	◎	◎	◎	◎	◎	○
2	生活支援技術Ⅳ	◎	◎	◎	◎	◎	○
2	生活支援技術Ⅴ	◎	◎	○	◎	○	○
2	生活支援技術Ⅵ	◎	◎	△	○	◎	△
2	生活と家事の支援学	◎	◎	○	◎	○	○
2	介護過程演習Ⅰ	◎	◎	◎	◎	◎	○
2	介護過程演習Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	○
2	介護総合演習Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	○
2	介護福祉実習Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	○
2	共生社会実践演習Ⅰ	◎	◎	◎	◎	◎	△
2	公衆衛生学	○	◎	－	△	△	－
2	生活支援のための基礎運動学	－	◎	－	○	◎	○
2	在宅復帰支援演習	－	◎	○	◎	◎	○
2	教育学総論	◎	◎	○	○	○	◎
2	保育内容「人間関係」	◎	◎	○	○	◎	◎

◎：深く関係する、○：関係する、△：少し関係する、－：関係しない

開講年次	授業科目の名称	卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）に示している修得すべき能力					
		1)豊かな教養と地域福祉の専門職としての高い倫理観 【教養・倫理】	2)地域福祉学を追求する専門職として必要な知識・技能 【知識・技能】	3)福祉対象者等と信頼のある関係を築き、福祉専門職として意思の疎通を適切に図る力 【コミュニケーション力】	4)個人・家族・集団・地域の福祉的課題を発見し、その解決に向けて支援することができる力 【課題解決力】	5)地域共生社会に向け、多職種と連携・協働していくことができる力 【地域連携、多職種連携力】	6)生涯を通じて学び続け、専門職としてのキャリア形成を実践できる力 【生涯学習、キャリア形成】
2	肢体不自由者の心理・生理・病理	○	◎	◎	○	○	◎
2	生命活動と代謝	◎	◎	－	○	－	－
3	チームアプローチ演習	○	◎	◎	◎	◎	◎
3	英語論文講読	◎	○	○	－	－	○
3	地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	○	◎	○	○	◎	－
3	専門ゼミナール	○	◎	△	◎	△	◎
3	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	◎	○	○	◎	◎	○
3	ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	◎	○	◎	◎	◎	◎
3	貧困に対する支援	◎	◎	－	○	△	－
3	権利擁護を支える法制度	◎	○	－	○	－	－
3	保健医療と福祉	○	○	○	○	○	○
3	社会福祉調査の基礎	○	○	○	○	－	－
3	刑事司法と福祉	◎	◎	－	○	○	－
3	福祉サービスの組織と経営	○	○	○	○	－	○
3	ソーシャルワーク演習Ⅳ	◎	◎	○	◎	◎	○
3	ソーシャルワーク演習Ⅴ	◎	◎	◎	◎	◎	○
3	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	◎	◎	○	－	－	－
3	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	◎	◎	○	◎	○	○
3	ソーシャルワーク実習指導Ⅳ	◎	◎	○	－	－	－
3	コミュニティ・ソーシャルワーク実習	◎	◎	◎	◎	◎	△
3	ソーシャルワーク実習	◎	◎	◎	◎	◎	○
3	社会調査論Ⅲ	△	○	－	◎	－	－
3	社会調査論Ⅳ	△	○	－	◎	－	－
3	社会調査演習	△	○	－	◎	－	－
3	医療福祉関係法規	○	◎	△	◎	◎	－
3	ＮＰＯ事業論	－	－	△	◎	◎	○
3	社会福祉士開業論	－	－	－	○	◎	◎
3	医療と福祉の社会学	○	○	－	○	△	－

◎：深く関係する、○：関係する、△：少し関係する、－：関係しない

開講年次	授業科目の名称	卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）に示している修得すべき能力					
		1)豊かな教養と地域福祉の専門職としての高い倫理観 【教養・倫理】	2)地域福祉学を追求する専門職として必要な知識・技能 【知識・技能】	3)福祉対象者等と信頼のある関係を築き、福祉専門職として意思の疎通を適切に図る力 【コミュニケーション力】	4)個人・家族・集団・地域の福祉的課題を発見し、その解決に向けて支援することができる力 【課題解決力】	5)地域共生社会に向け、多職種と連携・協働していくことができる力 【地域連携、多職種連携力】	6)生涯を通じて学び続け、専門職としてのキャリア形成を実践できる力 【生涯学習、キャリア形成】
3	中山間地域の保健医療福祉政策	○	○	－	○	○	－
3	国際保健医療福祉政策	○	○	－	○	－	－
3	災害ソーシャルワーク	◎	◎	－	○	－	－
3	ソーシャルキャピタルとコミュニティデザイン	○	◎	－	◎	△	－
3	子育て支援論	○	○	◎	△	△	△
3	症状別支援実践	○	◎	○	○	○	－
3	疾患・障害がある人への生活支援・連携Ⅰ	◎	◎	○	○	○	△
3	アクティビティ活動援助法Ⅱ	◎	◎	◎	△	－	－
3	介護の基本Ⅲ	◎	◎	◎	◎	◎	○
3	介護の基本Ⅳ（リハ）	○	○	－	－	○	○
3	介護の基本Ⅴ（リスクマネ）	◎	◎	○	○	◎	△
3	生活環境支援技術	○	◎	－	◎	○	○
3	食事と家族支援	◎	◎	○	○	◎	－
3	コンチネンスと家族支援	◎	◎	○	○	◎	－
3	介護総合演習Ⅲ	◎	◎	◎	◎	◎	△
3	介護福祉実習Ⅲ	◎	◎	◎	◎	◎	○
3	介護予防地域実践演習	○	◎	◎	◎	○	○
3	共生社会実践演習Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	△
3	公共政策インターンシップ	○	△	◎	△	△	○
4	キャリア形成ゼミナール	◎	◎	△	○	△	◎
4	地域福祉研究	○	◎	△	◎	△	◎
4	ソーシャルワーク実習指導Ⅴ	◎	◎	○	◎	○	○
4	社会調査論Ⅴ	△	○	－	◎	－	○
4	社会調査実習Ⅰ	△	○	－	◎	－	－
4	社会調査実習Ⅱ	△	○	－	◎	－	－
4	生活支援技術Ⅶ	◎	◎	◎	◎	◎	○
4	食生活支援技術	○	◎	－	◎	○	－

◎：深く関係する、○：関係する、△：少し関係する、－：関係しない

開講年次	授業科目の名称	卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）に示している修得すべき能力					
		1)豊かな教養と地域福祉の専門職としての高い倫理観 【教養・倫理】	2)地域福祉学を追求する専門職として必要な知識・技能 【知識・技能】	3)福祉対象者等と信頼のある関係を築き、福祉専門職として意思の疎通を適切に図る力 【コミュニケーション力】	4)個人・家族・集団・地域の福祉的課題を発見し、その解決に向けて支援することができる力 【課題解決力】	5)地域共生社会に向け、多職種と連携・協働していくことができる力 【地域連携、多職種連携力】	6)生涯を通じて学び続け、専門職としてのキャリア形成を実践できる力 【生涯学習、キャリア形成】
4	生活支援のための運動学・生活支援のためのリハビリテーションの知識	－	◎	－	○	◎	○
4	福祉用具と住環境	－	◎	－	○	○	◎
4	介護福祉事例研究（施設）	◎	◎	◎	◎	◎	○
4	介護福祉事例研究（在宅）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
4	介護総合演習Ⅳ	◎	◎	◎	◎	◎	△
4	介護福祉実習Ⅳ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
4	医療的ケアⅡ	◎	◎	△	△	◎	◎
4	医療的ケアⅢ	◎	◎	△	△	◎	◎
4	医療的ケアⅣ	◎	◎	○	△	◎	◎
4	介護予防運動指導Ⅰ	◎	◎	◎	○	○	○
4	介護予防運動指導Ⅱ	◎	◎	◎	○	○	○
4	共生社会実践演習Ⅲ	◎	◎	◎	◎	◎	△